



私の後ろにばっかりついて歩かないで。私だけ早く歳とりそうで嫌なの。

# プウテンノツキ

**WHEN SLACKERS DREAM OF THE MOON** 元木隆史監督作品

2001年/35mm/カラー/ビスタサイズ(1:1.85)/モノラル/71分

プウテンノツキ a Film by Motoki Takashi "Pooten-no-Tsuki" when slackers dream of the moon  
2001/35mm/color/Vista(1:1.85)/monoral/71min/Japan

<http://www.takenaka-co.co.jp/Pooten/>

2回目の屋上のシーンが好きです。「遊んでやんねーぞ!!」と二十才過ぎても言われる主人公はかなりの駄目具合ですが、だいぶ幸せ者やと思います。やり切れ無さと暖かさが残る感じが心地よかったです。」……………辻村豪文/キセル(ミュージシャン)

# プウテンノツキ

WHEN SLACKERS DREAM OF THE MOON 元木隆史監督作品

青春を舞台にする時、ややもすると激しい言葉や暴力という尖ったものだけを大きく扱い、その他はつじつま合わせに終始してしまうドラマが多い中、この作品はそういった風に流されていない。この「プウテンノツキ」はとても気持ちの良い"隙間"に満ちている。毎日の中で、自分が主人公である為にやれる事は本当は少ないんだ、僕達はそれを日々の隙間の中で探すべきなんだがこの映画は言っている。……………吉田聡(漫画家)

【プウ】プーテンではなくプーターでもない、引きこもりでもないし、仕事はしていない、ヒモでもなければベトナムでもない。

【テン】上にあるもの、計れぬもの、目の前にあるようだが手の届かないもの

【ツキ】月。母性的に見え、光をそそぎ、ただ見守るだけの運。

## 「月の海にそびえ立つ、紅(くれない)のプームーン城…」 — STORY-1

「満月」が高く光っている。それは普段、知っていても気付かないだけで立ち止まったある瞬間に吸い込まれる様に見とれてしまう。二人の男がその月に気付いた所からこの物語は始まる。暗い空に、青白く遠い抜け道のごとく光る「満月」に…。

## 「閉じこめられちゃったみたいだね。雨降ってると」 — STORY-2

男の一人は「プウ」の八太(ヤエタ)。彼女の部屋にころがりこみ、毎日毎日ゴロリと背を丸め「将来」を見上げているだけで、立ち上がろうともしない。そんな八太と恋愛してしまったミサキ。働かない八太に呆れながらも、同棲を形にする為、現実的にスーパーのレジを打つ日々。

## 「楽しいねえ、二人とも、毎日さ」 — STORY-3

そして、幼なじみの八太に歩調を合わせる様に、のらくらとヒーローショーでバイトをしながら暮らしているもう一人の男テツロー。三人の“日常”はカラ回りする様にただ流れていた。つまづいたものは“生活”。八太は、ミサキに対して莫大な時間をムダに過ごしている焦りや、罪悪感を曖昧に誤魔化し、甘えきった生活をしている。それを突き放せないミサキ。彼女はささやかな八太との生活を守る事に精一杯になり、自分のいらだちを考えないようにしていた。不安を誤魔化して八太に接するミサキ。しかし、気付かない振りの八太は、テツローの後にくっついてはしゃぎ回る。

## 「飛べる？ あたし飛べるよ、あの柵くらい」 — STORY-4

自分の将来を見上げた時の限界を感じているテツローは言う。「みんなヒーローになれる訳ねーんだからさ」楽しければいい。そんな時間が“なんとなく”八太達を包んでいく。生活を大切に思い懸命に働くバカらしさと疎外感を覚えるミサキは、いつもの様にはしゃぐ二人に言い放つ「ガキくさい」突き付けられた感情に反発する八太。が、ミサキ、テツローはそれぞれが想いを馳せ「上」をきちんと見上げ始める。とっくに気付いていた現実八太は…。

HPアドレス：<http://www.takenaka-co.co.jp/Pooten/>

CAST 吉永秀平、北川千恵、はだ 朗、秋満保子、田丸隆生、市川拓馬、竹田有希、フランキー仲村、谷口知輝、野口貴史 特別出演  
STAFF 監督・脚本・編集 元木隆史 撮影 川口良介 照明 向井康介 撮影補 近藤龍人 音楽 MIX 高山英樹 整音 谷合正志 効果 河本敬子 助監督 山田晃年、宮原啓輔 衣裳・メイク 白藤木麻子 セット美術 安井聡子、林彌子 録音 篠原良一郎 製作進行 西村朋樹 製作「銀幕キッド」「プクテンノツキ」上映推進委員会 提供 PLANET studio+1 配給 ビクター・エンド・スリーピン

□1997年「鬼畜大宴会」1999年「NN891102」「どんでん生活」と大阪波木の卒業製作の中から今、「新しい波」が生まれつつある。海外の映画祭などで話題になったこれらの作品が2001年に公開された「空の穴」に続いてようやく元木隆史監督の第一回劇場公開が決定した。  
□主人公ヤエタ役の吉永秀平は、平成8年に「TEAM火の車」に入団し芝居を始める。TV・映画・舞台などの様々な作品に出演する。元木監督作品への出演は、今回で3作目となる。主な出演作は、テレビ「新・部長刑事」「ツガがない」映画「顔」(坂本順治監督)「後ろの正面」舞台「かわら版・忠臣蔵」「女やさい」「蒲田行新曲」等。ミサキ役の北川千恵はドラマ・CM・舞台で経験を積む。主な出演作品は、テレビ「レイクサイドストーリー」CM「タイガークエスト」舞台「花おタンゴ」(読売テレビ主催)「村沢木家の悪魔紋」/「リビート」(劇団アクトビ)。巻島テツロー役のはだ 朗「劇団新幹線」に入団し平成7年に初舞台をふむ。以降、全ての本公演に出演し、劇団外でも赤井英和の「石川五右衛門」に参加。平成9年と11年には関西TVにて放送された作品「斬・旋風剣乱刃行」「幕末群英譚」に主役で出演。加えて「仁義なき戦い」菅原文太扮する島倉昌三の子分・岩見益夫の役など中島貞夫や深作欣二などの東映作品で印象的だった野口貴史が保護司役で特別出演している。

T O K Y O  
2002年1月5(土)~18(金)  
連日12:20/14:05/15:50/17:35/19:20

中野区立中野区立ホール  
中野区立ホール  
phone 03-3389-3301  
http://www.gmmhp999.kids.jp

O S A K A  
2002年3/9(土)~22(金)  
レイトショー公開 連日PM9:10~ ★白曜日は休演

テアトル梅田  
梅田ロフトビル  
06-6359-1080